

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 埼玉県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器・呼吸器病センター	2
-	がんセンター	3
-	小児医療センター	4
-	精神医療センター	5
-	総合リハビリテーションセンター	6
さいたま市	市立病院	7
川口市	医療センター	8
秩父市	市立病院	9
所沢市	市民医療センター	10
東松山市	市民病院	11
春日部市	春日部市立医療センター	12
草加市	草加市立病院	13
越谷市	越谷市立病院	14
蕨市	市立病院	15
小鹿野町	国民健康保険町立小鹿野中央病院	16

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名			
病院名		循環器・呼吸器病センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	67.7	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	33.4	47.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	22.2	7.2
計	-	-	61.9	75.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	13.9	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	7,344,765	
決算規模(千円)	2,499,335,860	
標準財政規模(千円)	1,296,670,798	
財政力指数	0.74351	
経常収支比率(‰)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(‰)	
	連結実質赤字比率(‰)	
	実質公債費比率(‰)	10.7
	将来負担比率(‰)	157.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	80,406			
1 経常収益	80,406			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	80,406			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	80,406			
2 経常費用	80,406			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	60.7
材料費	-	-	25.3	24.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	11.7
減価償却費	-	-	9.0	9.2
経費	-	-	22.5	21.2
(うち委託料)	-	-	12.5	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	80,406			
(うち支払利息)	80,406	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	106.9
医業収支比率	-		85.1	85.8
修正医業収支比率	-		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名			
病院名		がんセンター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	70.6	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	70.6	76.6
平均在院日数(一般病床のみ)		-	12.9	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	7,344,765	
決算規模(千円)	2,499,335,860	
標準財政規模(千円)	1,296,670,798	
財政力指数	0.74351	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	157.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	209,547			
1 経常収益	209,547			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	209,547			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	209,547			
2 経常費用	209,547			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	54.0
材料費	-	-	25.3	29.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	13.4
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.6
(うち委託料)	-	-	12.5	12.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	209,547			
(うち支払利息)	209,547	-	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.8
医業収支比率	-		85.1	89.1
修正医業収支比率	-		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	97.0

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益から  
その他医業収益のうち他会計負担金を  
除いたもので、修正医業収支比率とは、  
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
「健全化法上の資金不足額」、  
「健全化法上の資金不足比率」、  
「地財法上の資金不足額」、  
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
支出される経費(経常的経費)に充当された  
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名			
病院名		小児医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	71.4	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	71.4	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		-	12.6	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	7,344,765	
決算規模(千円)	2,499,335,860	
標準財政規模(千円)	1,296,670,798	
財政力指数	0.74351	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	157.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	190,230			
1 経常収益	190,230			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	190,230			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	190,230			
2 経常費用	190,230			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	60.7
材料費	-	-	25.3	24.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	11.7
減価償却費	-	-	9.0	9.2
経費	-	-	22.5	21.2
(うち委託料)	-	-	12.5	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	190,230			
(うち支払利息)	190,230	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	106.9
医業収支比率	-		85.1	85.8
修正医業収支比率	-		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名			
病院名		精神医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	82.1	82.9
感染症	-	-	-	-
計	-	-	82.1	82.9
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	7,344,765
決算規模(千円)	2,499,335,860
標準財政規模(千円)	1,296,670,798
財政力指数	0.74351
経常収支比率(%)	90.1
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	430			
1 経常収益	430			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	430			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	430			
2 経常費用	430			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	106.2
材料費	-	-	25.3	8.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	1.4
減価償却費	-	-	9.0	14.3
経費	-	-	22.5	34.9
(うち委託料)	-	-	12.5	19.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	430			
(うち支払利息)	430	-	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.7
医業収支比率	-		85.1	60.7
修正医業収支比率	-		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	70.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名					
病院名 総合リハビリテーションセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,753 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	120	66.4	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	66.4	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		39.4	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,344,765	
決算規模(千円)	2,499,335,860	
標準財政規模(千円)	1,296,670,798	
財政力指数	0.74351	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	157.9

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	5,508,641				
1 経常収益	4,454,956				
(1) 医業収益	1,785,553				
(うち修正医業収益)	1,785,553				
入院収益	1,330,229				
外来収益	206,658				
診療収入計	1,536,887				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	248,666				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	2,669,403				
(うち国・都道府県補助金)	642,101				
(うち他会計補助・負担金)	1,676,122				
(うち長期前受金戻入)	343,878				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,053,685				
(うち他会計繰入金)	1,050,633				
総費用	4,472,941				
2 経常費用	3,422,308				
(1) 医業費用	3,289,890				
職員給与費	1,850,956	103.7	60.2	66.7	
材料費	249,984	14.0	25.3	17.8	
(うち薬品費)	102,425	5.7	13.3	7.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	119,218	6.7	11.6	9.2	
減価償却費	396,133	22.2	9.0	10.4	
経費	770,100	43.1	22.5	28.7	
(うち委託料)	520,710	29.2	12.5	13.3	
研究研修費	8,894				
資産減耗費	13,823				
(2) 医業外費用	132,418				
(うち支払利息)	35,164	2.0	1.2	1.3	
(3) 特別損失	1,050,633				
経常損益	1,032,648				
純損益	1,035,700				
累積欠損金	-				
経常収支比率	130.2		105.6	105.7	
医業収支比率	54.3		85.1	80.6	
修正医業収支比率	54.3		82.2	76.5	
他会計繰入金対経常収益比率	37.6		11.3	14.8	
他会計繰入金対医業収益比率	93.9		14.9	20.6	
他会計繰入金対総収益比率	49.5		11.2	14.9	
実質収益対経常費用比率	81.2		93.6	90.0	

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,089,489
1 固定資産	3,226,369
(1) 有形固定資産	3,211,458
(2) 無形固定資産	7,967
(3) 投資その他の資産	6,944
2 流動資産	2,863,120
(1) 現金及び預金	2,461,330
(2) 未収金及び未収収益	395,855
(3) 貸倒引当金( )	3,374
(4) 貯蔵品	9,309
3 繰延資産	-
負債合計	4,585,675
1 固定負債	2,476,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,541,058
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	935,620
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	761,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	364,070
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	129,200
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	250,640
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,347,297
(1) 長期前受金	1,681,250
(2) 長期前受金収益化累計額( )	333,953
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,503,814
1 資本金	468,114
2 剰余金	1,035,700
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,035,700
負債・資本合計	6,089,489
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,676,122	2,726,755
資本勘定繰入	205,370	702,405
計	1,881,492	3,429,160

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名	さいたま市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透I未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	64,382 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	577	73.7	75.8	79.5
療養	-	-	-	-
結核	20	39.2	38.0	19.2
精神	30	53.6	41.4	5.3
感染症	10	39.1	43.4	3.8
計	637	71.2	72.5	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	12.2	11.8

設立団体の状況	
人口(人)	1,324,025
決算規模(千円)	640,991,108
標準財政規模(千円)	326,717,230
財政力指数	0.97
経常収支比率(%)	92.5
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	6.5
将来負担比率(%)	18.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,703,941			
1 経常収益	25,697,941			
(1) 医業収益	18,069,632			
(うち修正医業収益)	17,703,994			
入院収益	13,090,689			
外来収益	4,189,580			
診療収入計	17,280,269			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	789,363			
(うち他会計負担金)	365,638			
(2) 医業外収益	7,628,309			
(うち国・都道府県補助金)	3,982,791			
(うち他会計補助・負担金)	2,420,650			
(うち長期前受金戻入)	841,942			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,000			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,401,228			
2 経常費用	24,395,228			
(1) 医業費用	23,029,303			
職員給与費	11,221,116	62.1	60.2	54.0
材料費	4,778,748	26.4	25.3	29.9
(うち薬品費)	1,884,169	10.4	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,894,579	16.0	11.6	13.4
減価償却費	2,902,707	16.1	9.0	8.1
経費	4,079,627	22.6	22.5	19.6
(うち委託料)	2,660,837	14.7	12.5	12.7
研究研修費	40,720			
資産減耗費	6,385			
(2) 医業外費用	1,365,925			
(うち支払利息)	51,298	0.3	1.2	1.0
(3) 特別損失	6,000			
損益				
経常収支比率	105.3		105.6	105.8
医業収支比率	78.5		85.1	89.1
修正医業収支比率	76.9		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	10.8		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	93.9		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	48,239,245
1 固定資産	38,351,952
(1) 有形固定資産	35,197,998
(2) 無形固定資産	726,792
(3) 投資その他の資産	2,427,162
2 流動資産	9,887,293
(1) 現金及び預金	3,443,168
(2) 未収金及び未収収益	6,346,302
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	91,447
3 繰延資産	-
負債合計	39,878,350
1 固定負債	34,116,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,952,886
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,113,557
(7) 一時的借入金	1,050,540
2 流動負債	4,938,698
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,915,851
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	709,158
(6) リース債務	594,391
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,714,297
(9) 前受金及び前受収益	55
3 繰延収益	822,669
(1) 長期前受金	7,629,038
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,806,369
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,360,895
1 資本金	8,982,199
2 剰余金	-621,304
(1) 資本金剰余金	3,250
(2) 利益剰余金	-624,554
負債・資本合計	48,239,245
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,786,288	2,786,288
資本勘定繰入	950,212	950,212
計	3,736,500	3,736,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	川口市				
病院名	医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,984 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	539	72.0	73.4	86.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	539	72.0	73.4	86.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	11.3	11.7

設立団体の状況	
人口(人)	594,274
決算規模(千円)	235,191,410
標準財政規模(千円)	116,007,796
財政力指数	0.95
経常収支比率(%)	93.9
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	3.4
将来負担比率(%)	4.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,694,331			
1 経常収益	20,631,422			
(1) 医業収益	16,644,843			
(うち修正医業収益)	16,107,290			
入院収益	10,990,230			
外来収益	4,510,410			
診療収入計	15,500,640			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,144,203			
(うち他会計負担金)	537,553			
(2) 医業外収益	3,986,579			
(うち国・都道府県補助金)	1,932,085			
(うち他会計補助・負担金)	1,248,151			
(うち長期前受金戻入)	647,500			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	62,909			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,466,198			
2 経常費用	19,463,826			
(1) 医業費用	18,489,021			
職員給与費	9,058,822	54.4	60.2	54.0
材料費	4,345,495	26.1	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,064,537	12.4	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,280,958	13.7	11.6	13.4
減価償却費	1,526,709	9.2	9.0	8.1
経費	3,502,898	21.0	22.5	19.6
(うち委託料)	1,843,751	11.1	12.5	12.7
研究研修費	32,631			
資産減耗費	22,466			
(2) 医業外費用	974,805			
(うち支払利息)	63,979	0.4	1.2	1.0
(3) 特別損失	2,372			
損益				
経常損	1,167,596			
純損	1,228,133			
累積欠損金	687,058			
経常収支比率	106.0		105.6	105.8
医業収支比率	90.0		85.1	89.1
修正医業収支比率	87.1		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	8.6		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	96.8		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,057,899
1 固定資産	21,324,178
(1) 有形固定資産	21,036,618
(2) 無形固定資産	5,097
(3) 投資その他の資産	282,463
2 流動資産	6,733,721
(1) 現金及び預金	3,409,848
(2) 未収金及び未収収益	3,216,617
(3) 貸倒引当金( )	7,372
(4) 貯蔵品	112,151
3 繰延資産	-
負債合計	16,099,930
1 固定負債	3,863,503
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	316,350
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,878,088
(7) 一ス債務	669,065
2 流動負債	3,327,633
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	542,742
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	583,631
(6) リ一ス債務	351,764
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,844,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,908,794
(1) 長期前受金	21,277,083
(2) 長期前受金収益化累計額( )	12,368,289
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	11,957,969
1 資本金	5,033,237
2 剰余金	6,924,732
(1) 資本金剰余金	7,611,790
(2) 利益剰余金	-687,058
負債・資本合計	28,057,899
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,355,692	1,785,704
資本勘定繰入	617,144	676,525
計	2,972,836	2,462,229

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	秩父市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,567 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	救臨	輪	
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	165	49.3	52.1	63.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	49.3	52.1	63.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.6	14.7

設立団体の状況	
人口(人)	59,674
決算規模(千円)	32,051,751
標準財政規模(千円)	18,154,196
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	82.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	3.4
将来負担比率(%)	13.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,840,443			
1 経常収益	2,840,443			
(1) 医業収益	2,439,627			
(うち修正医業収益)	2,264,953			
入院収益	1,268,936			
外来収益	901,050			
診療収入計	2,169,986			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	269,641			
(うち他会計負担金)	174,674			
(2) 医業外収益	400,816			
(うち国・都道府県補助金)	141,788			
(うち他会計補助・負担金)	177,890			
(うち長期前受金戻入)	32,503			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,888,395			
2 経常費用	2,888,362			
(1) 医業費用	2,790,702			
職員給与費	1,501,117	61.5	60.2	66.7
材料費	431,681	17.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	178,769	7.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	234,972	9.6	11.6	9.2
減価償却費	161,580	6.6	9.0	10.4
経費	687,314	28.2	22.5	28.7
(うち委託料)	296,390	12.1	12.5	13.3
研究研修費	6,804			
資産減耗費	2,206			
(2) 医業外費用	97,660			
(うち支払利息)	1,337	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	33			
損益				
経常				
純損益	-47,919			
累積欠損金	371,907			
経常収支比率	98.3		105.6	105.7
医業収支比率	87.4		85.1	80.6
修正医業収支比率	81.2		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	14.5		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	12.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	86.1		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,964,513
1 固定資産	1,736,973
(1) 有形固定資産	1,717,914
(2) 無形固定資産	3,002
(3) 投資その他の資産	16,057
2 流動資産	2,227,540
(1) 現金及び預金	1,805,035
(2) 未収金及び未収収益	416,237
(3) 貸倒引当金( )	6,069
(4) 貯蔵品	12,337
3 繰延資産	-
負債合計	1,044,481
1 固定負債	181,920
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	181,920
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	291,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	64,557
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	119,489
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	107,916
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	570,599
(1) 長期前受金	1,660,210
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,089,611
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,920,032
1 資本金	2,768,695
2 剰余金	151,337
(1) 資本剰余金	22,944
(2) 利益剰余金	128,393
負債・資本合計	3,964,513
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	352,564	352,564
資本勘定繰入	51,562	51,562
計	404,126	404,126

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名		所沢市			
病院名		市民医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,246 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	49	53.8	47.0	59.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	53.8	47.0	59.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	17.4	15.5

設立団体の状況	
人口(人)	342,464
決算規模(千円)	118,826,140
標準財政規模(千円)	64,202,901
財政力指数	0.96
経常収支比率(%)	90.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	3.9
将来負担比率(%)	3.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,859,854			
1 経常収益	1,837,971			
(1) 医業収益	1,401,653			
(うち修正医業収益)	1,401,653			
入院収益	290,623			
外来収益	590,195			
診療収入計	880,818			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	520,835			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	436,318			
(うち国・都道府県補助金)	22,604			
(うち他会計補助・負担金)	393,320			
(うち長期前受金戻入)	17,486			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,883			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,925,011			
2 経常費用	1,922,098			
(1) 医業費用	1,873,002			
職員給与費	1,005,242	71.7	60.2	86.6
材料費	301,487	21.5	25.3	12.9
(うち薬品費)	218,367	15.6	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,872	5.9	11.6	5.1
減価償却費	91,410	6.5	9.0	12.7
経費	472,205	33.7	22.5	43.7
(うち委託料)	314,707	22.5	12.5	21.5
研究研修費	1,798			
資産減耗費	860			
(2) 医業外費用	49,096			
(うち支払利息)	123	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	2,913			
損益				
経常	-84,127			
純	-65,157			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.6		105.6	102.4
医業収支比率	74.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	74.8		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	28.1		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	21.1		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	75.2		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,614,727
1 固定資産	1,074,063
(1) 有形固定資産	1,051,292
(2) 無形固定資産	22,771
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	540,664
(1) 現金及び預金	313,190
(2) 未収金及び未収収益	224,410
(3) 貸倒引当金( )	474
(4) 貯蔵品	3,538
3 繰延資産	-
負債合計	664,822
1 固定負債	210,765
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,967
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	169,415
(7) 一 負債	7,383
2 流動負債	242,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,964
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,859
(6) リ 一 負債	14,340
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	128,001
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	211,854
(1) 長期前受金	1,116,397
(2) 長期前受金収益化累計額( )	904,543
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	949,905
1 資本金	634,632
2 剰余金	315,273
(1) 資本金剰余金	115,579
(2) 利益剰余金	199,694
負債・資本合計	1,614,727
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	61,856	393,320
資本勘定繰入	-	-
計	61,856	393,320

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名	東松山市		
病院名	市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	13,805 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	12	指定病院の状況	救感輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	110	71.1	61.0	73.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	3.7	53.4	0.3
計	114	68.7	60.7	70.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	12.3	13.1

設立団体の状況	
人口(人)	91,791
決算規模(千円)	35,200,005
標準財政規模(千円)	19,382,247
財政力指数	0.85
経常収支比率(%)	88.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	3.2
将来負担比率(%)	18.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,115,362			
1 経常収益	4,115,362			
(1) 医業収益	2,870,717			
(うち修正医業収益)	2,817,765			
入院収益	1,511,450			
外来収益	1,116,540			
診療収入計	2,627,990			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	242,727			
(うち他会計負担金)	52,952			
(2) 医業外収益	1,244,645			
(うち国・都道府県補助金)	783,567			
(うち他会計補助・負担金)	410,000			
(うち長期前受金戻入)	10,599			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,509,085			
2 経常費用	3,509,085			
(1) 医業費用	3,294,547			
職員給与費	1,719,557	59.9	60.2	66.7
材料費	678,843	23.6	25.3	17.8
(うち薬品費)	389,669	13.6	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	289,174	10.1	11.6	9.2
減価償却費	270,418	9.4	9.0	10.4
経費	613,814	21.4	22.5	28.7
(うち委託料)	383,829	13.4	12.5	13.3
研究研修費	3,402			
資産減耗費	8,513			
(2) 医業外費用	214,538			
(うち支払利息)	8,696	0.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	606,277			
純損益	606,277			
累積欠損金	2,508,356			
経常収支比率	117.3		105.6	105.7
医業収支比率	87.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	85.5		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	16.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	11.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	104.1		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,879,986
1 固定資産	4,274,393
(1) 有形固定資産	4,272,012
(2) 無形固定資産	2,381
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,605,593
(1) 現金及び預金	752,587
(2) 未収金及び未収収益	1,840,697
(3) 貸倒引当金( )	2,573
(4) 貯蔵品	12,916
3 繰延資産	-
負債合計	4,786,770
1 固定負債	3,436,120
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,993,803
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	434,937
(7) 一ス債務	7,380
2 流動負債	1,127,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	197,612
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	96,617
(6) リ一ス債務	3,350
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	821,912
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	223,457
(1) 長期前受金	399,270
(2) 長期前受金収益化累計額( )	175,813
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,093,216
1 資本金	4,601,115
2 剰余金	-2,507,899
(1) 資本剰余金	457
(2) 利益剰余金	-2,508,356
負債・資本合計	6,879,986
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	462,952	462,952
資本勘定繰入	57,048	57,048
計	520,000	520,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	87.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名	春日部市		
病院名	春日部市立医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,600 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨が感 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	361	69.9	70.2	79.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	48.6	74.4	5.9
計	363	69.8	70.3	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.0	10.8	11.0

設立団体の状況	
人口(人)	229,792
決算規模(千円)	84,433,713
標準財政規模(千円)	47,417,141
財政力指数	0.74
経常収支比率(%)	88.9
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	3.1
将来負担比率(%)	3.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,953,835			
1 経常収益	12,852,576			
(1) 医業収益	9,966,210			
(うち修正医業収益)	9,694,424			
入院収益	5,944,814			
外来収益	3,521,502			
診療収入計	9,466,316			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	499,894			
(うち他会計負担金)	271,786			
(2) 医業外収益	2,886,366			
(うち国・都道府県補助金)	1,481,015			
(うち他会計補助・負担金)	677,518			
(うち長期前受金戻入)	618,477			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	101,259			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,905,471			
2 経常費用	11,895,908			
(1) 医業費用	11,279,361			
職員給与費	5,144,501	51.6	60.2	60.7
材料費	3,203,826	32.1	25.3	24.9
(うち薬品費)	2,195,085	22.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,008,741	10.1	11.6	11.7
減価償却費	946,533	9.5	9.0	9.2
経費	1,966,086	19.7	22.5	21.2
(うち委託料)	1,297,395	13.0	12.5	11.9
研究研修費	15,493			
資産減耗費	2,922			
(2) 医業外費用	616,547			
(うち支払利息)	48,917	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	9,563			
損益	956,668			
純損益	1,048,364			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.0		105.6	106.9
医業収支比率	88.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	85.9		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.3		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	100.1		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,678,145
1 固定資産	14,820,699
(1) 有形固定資産	13,722,724
(2) 無形固定資産	2,858
(3) 投資その他の資産	1,095,117
2 流動資産	3,857,446
(1) 現金及び預金	1,653,775
(2) 未収金及び未収収益	2,155,452
(3) 貸倒引当金( )	12,971
(4) 貯蔵品	60,331
3 繰延資産	-
負債合計	16,154,086
1 固定負債	9,379,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,239,484
(2) その他の企業債	739,100
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	401,051
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,020,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	456,942
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	332,590
(6) リ一ス債務	42,581
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,148,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,753,944
(1) 長期前受金	7,738,809
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,984,865
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,524,059
1 資本金	922,302
2 剰余金	1,601,757
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,601,757
負債・資本合計	18,678,145
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	949,304	949,304
資本勘定繰入	327,690	327,690
計	1,276,994	1,276,994

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	草加市				
病院名	草加市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,431 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	380	68.7	67.8	75.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	380	68.7	67.8	75.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	10.3	9.9

設立団体の状況	
人口(人)	248,304
決算規模(千円)	90,243,486
標準財政規模(千円)	47,726,481
財政力指数	0.91
経常収支比率(%)	87.9
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	3.9
将来負担比率(%)	9.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,450,930			
1 経常収益	14,435,066			
(1) 医業収益	10,725,456			
(うち修正医業収益)	10,089,477			
入院収益	6,532,473			
外来収益	3,425,714			
診療収入計	9,958,187			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	767,269			
(うち他会計負担金)	635,979			
(2) 医業外収益	3,709,610			
(うち国・都道府県補助金)	2,401,385			
(うち他会計補助・負担金)	664,021			
(うち長期前受金戻入)	576,326			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,864			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,773,296			
2 経常費用	12,764,746			
(1) 医業費用	12,106,960			
職員給与費	5,808,847	54.2	60.2	60.7
材料費	2,682,892	25.0	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,327,592	12.4	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,355,300	12.6	11.6	11.7
減価償却費	878,510	8.2	9.0	9.2
経費	2,698,737	25.2	22.5	21.2
(うち委託料)	1,766,962	16.5	12.5	11.9
研究研修費	26,249			
資産減耗費	11,725			
(2) 医業外費用	657,786			
(うち支払利息)	117,998	1.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	8,550			
損益				
経常	1,670,320			
純	1,677,634			
累積欠損金	1,002,215			
経常収支比率	113.1		105.6	106.9
医業収支比率	88.6		85.1	85.8
修正医業収支比率	83.3		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	9.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	102.9		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,943,003
1 固定資産	11,813,024
(1) 有形固定資産	11,793,485
(2) 無形固定資産	1,059
(3) 投資その他の資産	18,480
2 流動資産	5,129,979
(1) 現金及び預金	2,568,510
(2) 未収金及び未収収益	2,415,203
(3) 貸倒引当金( )	5,100
(4) 貯蔵品	151,158
3 繰延資産	-
負債合計	14,294,346
1 固定負債	6,405,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,471,674
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 負債	932,054
2 流動負債	2,270,348
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	511,167
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	346,100
(6) リ 一 負債	288,212
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,082,183
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,618,270
(1) 長期前受金	14,631,051
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,012,781
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,648,657
1 資本金	2,398,948
2 剰余金	249,709
(1) 資本金剰余金	1,251,924
(2) 利益剰余金	-1,002,215
負債・資本合計	16,943,003
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,785,787	1,300,000
資本勘定繰入	656,184	500,000
計	2,441,971	1,800,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名		越谷市			
病院名		越谷市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,126 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	481	58.9	61.9	70.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	481	58.9	61.9	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.1	13.0

設立団体の状況	
人口(人)	341,621
決算規模(千円)	122,931,500
標準財政規模(千円)	66,537,411
財政力指数	0.91
経常収支比率(%)	84.5
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	6.7
将来負担比率(%)	12.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,623,340			
1 経常収益	11,475,252			
(1) 医業収益	9,641,331			
(うち修正医業収益)	9,103,331			
入院収益	6,114,007			
外来収益	2,826,983			
診療収入計	8,940,990			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	700,341			
(うち他会計負担金)	538,000			
(2) 医業外収益	1,833,921			
(うち国・都道府県補助金)	1,125,236			
(うち他会計補助・負担金)	562,000			
(うち長期前受金戻入)	70,520			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	148,088			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,517,433			
2 経常費用	11,508,118			
(1) 医業費用	11,422,097			
職員給与費	6,240,604	64.7	60.2	57.5
材料費	2,629,028	27.3	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,282,245	13.3	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,268,303	13.2	11.6	12.6
減価償却費	583,501	6.1	9.0	8.1
経費	1,934,333	20.1	22.5	19.1
(うち委託料)	971,010	10.1	12.5	10.0
研究研修費	22,412			
資産減耗費	12,219			
(2) 医業外費用	86,021			
(うち支払利息)	53,873	0.6	1.2	1.1
(3) 特別損失	9,315			
損益				
経常収支比率	99.7		105.6	105.7
医業収支比率	84.4		85.1	88.4
修正医業収支比率	79.7		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.4		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	9.5		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	90.2		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,014,038
1 固定資産	7,849,394
(1) 有形固定資産	7,333,014
(2) 無形固定資産	2,805
(3) 投資その他の資産	513,575
2 流動資産	2,164,644
(1) 現金及び預金	260,756
(2) 未収金及び未収収益	1,786,104
(3) 貸倒引当金( )	6,000
(4) 貯蔵品	121,589
3 繰延資産	-
負債合計	4,539,161
1 固定負債	2,619,693
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,305,158
(2) その他の企業債	178,500
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	136,035
2 流動負債	1,741,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	608,607
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	320,000
(6) リリース債務	54,898
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	714,370
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	178,068
(1) 長期前受金	1,116,237
(2) 長期前受金収益化累計額( )	938,169
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,474,877
1 資本金	6,155,565
2 剰余金	-680,688
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-680,688
負債・資本合計	10,014,038
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,100,000	1,100,000
資本勘定繰入	986,890	200,000
計	2,086,890	1,300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名		蕨市			
病院名		市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,866 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	7	指定病院の状況	救	輸	
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	130	56.9	57.2	73.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	56.9	57.2	73.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	13.3	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	74,283	
決算規模(千円)	30,399,219	
標準財政規模(千円)	15,741,343	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	83.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,902,522			
1 経常収益	2,899,220			
(1) 医業収益	2,726,076			
(うち修正医業収益)	2,483,476			
入院収益	1,049,972			
外来収益	1,223,161			
診療収入計	2,273,133			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	452,943			
(うち他会計負担金)	242,600			
(2) 医業外収益	173,144			
(うち国・都道府県補助金)	124,193			
(うち他会計補助・負担金)	14,647			
(うち長期前受金戻入)	1,146			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,302			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,065,720			
2 経常費用	3,065,188			
(1) 医業費用	2,963,057			
職員給与費	1,805,000	66.2	60.2	66.7
材料費	635,649	23.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	417,125	15.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	200,322	7.3	11.6	9.2
減価償却費	130,679	4.8	9.0	10.4
経費	386,599	14.2	22.5	28.7
(うち委託料)	219,648	8.1	12.5	13.3
研究研修費	1,073			
資産減耗費	4,057			
(2) 医業外費用	102,131			
(うち支払利息)	1,668	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	532			
損益				
経常損	-165,968			
純損	-163,198			
累積欠損金	1,241,446			
経常収支比率	94.6		105.6	105.7
医業収支比率	92.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	83.8		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	8.9		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	86.2		93.6	90.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,275,800
1 固定資産	1,264,607
(1) 有形固定資産	1,187,615
(2) 無形固定資産	76,992
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,010,146
(1) 現金及び預金	443,591
(2) 未収金及び未収収益	563,927
(3) 貸倒引当金( )	11,087
(4) 貯蔵品	13,715
3 繰延資産	1,047
負債合計	1,185,619
1 固定負債	862,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,089
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	579,253
(7) 一時的借入金	64,477
2 流動負債	305,163
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	43,711
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,726
(6) リース債務	19,627
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	146,749
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,637
(1) 長期前受金	29,285
(2) 長期前受金収益化累計額( )	11,648
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,090,181
1 資本金	2,285,640
2 剰余金	-1,195,459
(1) 資本剰余金	13,803
(2) 利益剰余金	-1,209,262
負債・資本合計	2,275,800
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	257,776	257,247
資本勘定繰入	27,800	325
計	285,576	257,572

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	小鹿野町				
病院名	国民健康保険町立小鹿野中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,475 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	95	47.2	48.7	54.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	47.2	48.7	54.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	22.7	23.9

設立団体の状況		
人口(人)	10,928	
決算規模(千円)	7,506,710	
標準財政規模(千円)	4,703,233	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	83.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	24.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,366,023			
1 経常収益	1,366,023			
(1) 医業収益	1,050,263			
(うち修正医業収益)	1,020,263			
入院収益	565,018			
外来収益	332,251			
診療収入計	897,269			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	152,994			
(うち他会計負担金)	30,000			
(2) 医業外収益	315,760			
(うち国・都道府県補助金)	30,800			
(うち他会計補助・負担金)	185,834			
(うち長期前受金戻入)	71,082			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,280,888			
2 経常費用	1,280,019			
(1) 医業費用	1,236,177			
職員給与費	722,889	68.8	60.2	76.8
材料費	101,117	9.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	22,688	2.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	65,213	6.2	11.6	6.0
減価償却費	86,176	8.2	9.0	11.4
経費	325,304	31.0	22.5	31.5
(うち委託料)	108,459	10.3	12.5	14.5
研究研修費	408			
資産減耗費	283			
(2) 医業外費用	43,842			
(うち支払利息)	13,500	1.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	869			
損益	86,004			
純損益	85,135			
累積欠損金	1,788,868			
経常収支比率	106.7		105.6	103.4
医業収支比率	85.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	82.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	20.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	15.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	89.9		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,285,629
1 固定資産	1,024,198
(1) 有形固定資産	1,024,198
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	261,431
(1) 現金及び預金	106,241
(2) 未収金及び未収収益	151,305
(3) 貸倒引当金( )	128
(4) 貯蔵品	4,013
3 繰延資産	-
負債合計	1,088,593
1 固定負債	754,173
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	754,173
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	230,810
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	122,596
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,057
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	58,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	103,610
(1) 長期前受金	395,002
(2) 長期前受金収益化累計額( )	291,392
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	197,036
1 資本金	1,984,633
2 剰余金	-1,787,597
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,787,597
負債・資本合計	1,285,629
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	216,055	215,834
資本勘定繰入	68,469	68,469
計	284,524	284,303

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	170.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。